

平成26年1月

# 迎春



## 謹んで新春のおよろこびを申し上げます

昨年は、「富士山、世界文化遺産に登録」「2020年オリンピック、東京開催に決定」など嬉しいニュースがあり、経済では「アベノミクス」「日銀・異次元の金融緩和」「円安、株高」など、景気回復への道筋が見えてきたようにも思えてきました。

今年は、皆様にとって、どんな年になるでしょうか。毎年のことですが、年末から年始にかけて、いろいろな経済誌で、新しく迎える年の予測、展望などの特集が組まれています。これから将来のことを考えていくには、良い材料になります。たとえば、以下のようなタイトルです。

「米国が量的緩和を2014年から縮小する。緩和マネーの逆流は、世界経済にどう影響するのか。2年目に入るアベノミクスの行方は。」  
(週刊エコノミスト)

「2013年は、日本と世界を包んでいた重苦しい空気が大きく変わった年だった。」「14年、世界は再び成長への道を歩み始めることができるのか。」  
(週刊ダイヤモンド)

「急速に進む少子高齢化、企業や働き手を襲うグローバル化の波、そして、中国、韓国との先の見えない関係。日本人が希望を見出すには他者と共存しながら切磋琢磨していくことから始めるしかない。」  
(週刊東洋経済)

今年の特徴として、エコノミストは2014年、ダイヤモンドは2020年、東洋経済は2030年を予測し、それぞれの視点で分析をしています。1年、6年、16年先の視点です。

今年度の事業計画を立てる時に、直近1年間の数値計画を作成していくことは、大変重要なことですが、もう一歩進んで、中期・長期の視点で、計画を立てておくことも重要なことです。今年は、東京オリンピックの開催が決まったことで、2020年という分かりやすい目標が

できました。必ず東京の中心部で変化が起きます。もちろん皆様の企業のマーケットとしている地域や企業でも、変化が起きます。その変化を予測し、仮説を立ててみてはどうでしょうか。そして、自社の「顧客」を再定義し、自社が価値提供出来る事、自社が変われることを含めて、事業計画を立案されることをお勧めいたします。今年は、特にお勧めします。チャンスが目の前に来ている予感がします。

私たち、さがみはら産業創造センターは、企業理念である「総合的なインキュベーション活動を通じて、地域経済の発展に貢献します。」を実現するために、多様な事業に取り組み、今まで以上に継続的な努力をしていく所存であります。

今後とも、皆様のご指導とご協力をお願いいたします。新しい年が皆様方の幸多い年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。どうか、本年もよろしくをお願いいたします。

株式会社さがみはら産業創造センター

代表取締役 中島 隆



## 《セレクト cafe 開催報告》

SIC 交流会特別企画

平成 25 年 11 月 22 日 (金) 開催しました。当日、マニキュアの無料サービスも。ハーブティを飲みながら、和やかな交流会でした。



## 《SIC 経営者交流会開催報告》



平成 25 年 11 月 28 日 (木)、慶福楼にて第 1 回の「SIC 経営者交流会」を開催しました。34 名の参加をいただきました。2 月上旬に、平成 26 年最初の交流会を予定しています。詳細が決まり次第ご案内いたします。

## ごほうこく

### ♪子どもワークショップ

12月14日(土)、第5回『科学研究所見学&わくわく入浴剤作り』を開催。11組の親子が参加。講師は、(株)ジャパン・アドバンスト・ケミカルズの安原さん、さがみはら表面技術研究所の須藤さん、漢那さん、金澤さんの4名。重曹、クエン酸、片栗粉を決められた割合で混ぜ合わせ、霧吹きで数回水を吹き掛けよく揉みこみながら固めてバスボムを作りました。



※第6回は、定員に達しましたので、募集を締め切らせていただきました。

### ♪第27回南西フォーラム

12月5日(木)、相模原市産業会館にて開催しましたフォーラムには、74名のご参加をいただきました。南西地域に集積するロボット関連技術やデバイス、製造技術、化学などの分野での協業の場を創出すべく、ニース企業2社の講演を行いました。



### ♪第4回モノづくり企業のための宇宙科学研究会

12月17日(火)、相模原市産業会館にて開催しました。研究会には、28名のご参加をいただきました。講演では、JAXAより「赤外線天文衛星SPICAに向けたコロナグラフ光学装置の開発」について講演いただき、会場からは、専門的な質問が多く寄せられ、盛況の内に修了しました。



### 《本栖湖竜ヶ岳トレッキング第2弾報告》



平成25年12月14日(土)、再び竜ヶ岳へトレッキング。1回目の11月の時と同じく(参加メンバーは違います)快晴でした。



## ご案内

### 《第5回モノづくり企業のための宇宙科学研究会》

太陽発電衛星の実現をめざして

～無線エネルギー伝送技術に関する研究～

- 開催日時 平成26年1月28日(火) 18:00～20:00
- 会場 相模原市立産業会館 3F 大研修室
- 定員 50名(申込順) 入場無料

### 《日台 建築・環境ビジネスマッチング》

-環境配慮型の建築材料、建築工法、関連機器に関するビジネスマッチングを台北で開催します-

- 開催日時 平成26年3月5日(水)・6日(木)

※日程が変更になりました。

- 会場 台北市
- 募集企業 10社程度
- <対象となる分野>
  - ・環境配慮型の建築材料・建築工法
  - ・省エネ機器・システム、ICT、発電、廃棄物処理などの環境関連機器

### 《第7回子どもワークショップ》

-親子で作ろう! ドライフラワー-

- 開催日時 平成26年3月8日(土) 9:30～12:30
- 会場 SIC-3 3F 食堂
- 対象 小学校5・6年生 ●定員 10組
- 講師 日本化工機材(株) 高橋 裕美氏、成田 瑠里氏

詳しくは、SIC ホームページをご覧ください。

## わたしの好きなこと・もの・時間

どんな人ですか? SIC スタッフ編

### 〈企画総務部 横山 香〉

今はお休みしていますが、茶道のお稽古が何より大切な時間でした。高1から始めその後大学茶道部の先生の所に通い、20年以上続けていました。何事もそうですが、茶道の世界も学ぶことが多く、あまりにも身につけなくてはならない知識の多さに自分の限界を感じ、素直に楽しめない時期もありましたが、何よりお点前をすることがあったのか、お稽古は生活の一部となっていました。

しかし数年前に家の事情で地方に引っ越すことになり、それ以来お稽古はお休みしています。

去年東京に戻りましたが、その前年に先生は91歳で亡くなられ、お弟子先生の所に通うには場所が遠く、指をケガしたこともあり、お稽古再開のメドはたっていません。

今は誘われるお茶会に参加したり、茶道具展を見に行ったりする程度になってしまいました。実家の和室は炉が切っただけなのでいつでもできるのですが、なかなか実家に行く機会もありません。ただ縁があったのでしょうか、去年先生のお墓が近所に建てられました。時々お墓参りに行き、お稽古していない後ろめたさを紛らわしています。

きっと先生は「お墓参りする時間があるならお稽古に行きなさい。」と言っていると思いますが。



初釜やお茶事で度々うかがった大橋茶寮。お茶名披露もここでさせていただきました。

### 〈企画総務部 岳田 真由美〉

フラメンコ・・・数ある好きな事の中で最初浮かんだものです。初めて出会ったのは10数年前。新宿のエルフラメンコと言うスペイン料理店にたまたま入り、そこで見た本場スペイン人によるフラメンコショーで眉間にしわを寄せた踊り手の目にも留まらぬ足さばきに衝撃を受けました。しばらくその興奮は覚めやらず、結果、翌月にはカルチャー教室に入会しレッスンを受けていました。

そんな衝動的に始めてしまったフラメンコですが、知れば知るほど奥が深く、観て・聴いて・自分も参加して今も楽しんでます。

少しご紹介しますと、踊りの印象が強いフラメンコですが、踊り手は手拍子や足でリズムを刻み、打楽器的な役割もします。また、使用する小道具が多彩で、扇・帽子・カスターネット・杖などを使い分けます。独特なリズムにも特徴がありますが、繊細かつ激しいギターの音色と、人生の喜怒哀楽を歌い手が歌う中、即興でセッションが出来る所も面白さの一つです。

話し出すと限りなくありますが、練習以外に発表会等に参加して、衣装を身に纏い、普段の自分とは違う自分になれる所も私にとって大きな魅力です!

年齢とともに踊り続ける事は難しくなるのですが、これからも細く長くフラメンコを愛して行きたいと思っています。



発表会で。

## 編集後記

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今年の冬の過ごし方、皆さん如何されますか。近場の温泉巡りはいかがでしょうか。宣伝ではありませんが、「あじさいメイツ」で購入する”入浴共通券7施設”で、源泉かけ流しの温泉・露天風呂をおすすめします。ほかほかの冬を過ごしましょう! 萩島